



クロスペン・フォト・レター

平成30年12月17日

第7号

長野県伊那北高等学校

「クロスペン・フォト・レター」は、伊那北高校の日常の様子を写真でお伝えすることで、本校の教育活動の一端を紹介し、進学を考える上での参考にしていただければと、平成21年度から月1回程度のペースで発行しています。

インドネシア高校生 訪問

11月7日（水）インドネシアの Singapore International School Kelapa Gading 高校から44名の生徒が来校しました。生徒会執行部や英語部、1学年の生徒が中心となり、授業体験などで交流を深めました。午前の授業体験では日本の伝統文化の1つである、正月遊びの「ふくわらい」と「ぼうずめくり」を1年C組の生徒とともに体験しました。両校の生徒たちは英語でコミュニケーションを取りながら笑いの絶えない時間を過ごしました。午後の授業体験では音楽・美術・体育・英語の4講座に分かれ、各講座の生徒と交流しながら授業を受けました。



(上) 美術の授業では折り紙で和綴を作りました
(右) ふくわらいで盛り上がりました

2学年 理数科課題研究中間発表

2学年理数科が11月8日(木)のLHRにおいて、課題研究中間発表会を行いました。各班が4月から半年間研究してきた内容と今後取り組む内容について発表しました。1月26日(土)午後1時30分より「きたっせ」にて課題研究発表会を開催しますので、ぜひご来場ください。



化学1班	炭の種類と脱臭効果の関係	地学1班	樹木の傾きと地すべりの関係
化学2班	溶質の種類による膜透過性の違い	地学2班	グラウンドコンディションと碎屑粒子の関係
物理1班	紙飛行機の翼の面積および飛行速度と揚力抗力の関係	数学班	フィボナッチ数列
物理2班	新聞紙橋～新聞紙20枚で人が渡れる橋を作ろう～	生物班	上伊那産の性転換メダカによる産卵

1学年 総合的な学習「フィールドワーク」

1学年が11月16日(金)に「フィールドワーク」を行いました。1学年では、地域の特色に応じた課題を自ら設定し、よりよく解決する方策(最適解)を見出そうという学習を行っています。今回の「フィールドワーク」は、地域社会との交流を通じて考えを深める目的で行われました。「人口流失」「シャッター街」「自然と災害」「環境・森林保全」「文化伝承」「食と農」「JICA・JOCA」の7つのテーマに別れ、上伊那地域の企業や組織を訪問しました。



2学年 研修旅行

2学年が11月14日(水)～16日(金)にかけて、研修旅行で被爆地長崎を訪問し、原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さを学ぶことができました。2日目には被爆者の方から戦時中の話や戦後被爆者が受けた差別など当時の過酷な状況をお話いただきました。また、平和公園で慰霊追悼を行いました。長野県とは異なる九州の文化について学べた研修旅行になったと思います。



伊那北高校のHP(ホームページ)
<http://www.nagano-c.ed.jp/ina/>

学校に対するご意見・ご要望は上記のHP内メール、またはTEL0265-72-2221(代表) 教頭 松村までお願いします。